

141° 30'0"E 141° 40'0"E 141° 50'0"E 142° 0'0"E

(三陸沖北部地震)

青森県沿岸東部 津波防災情報図

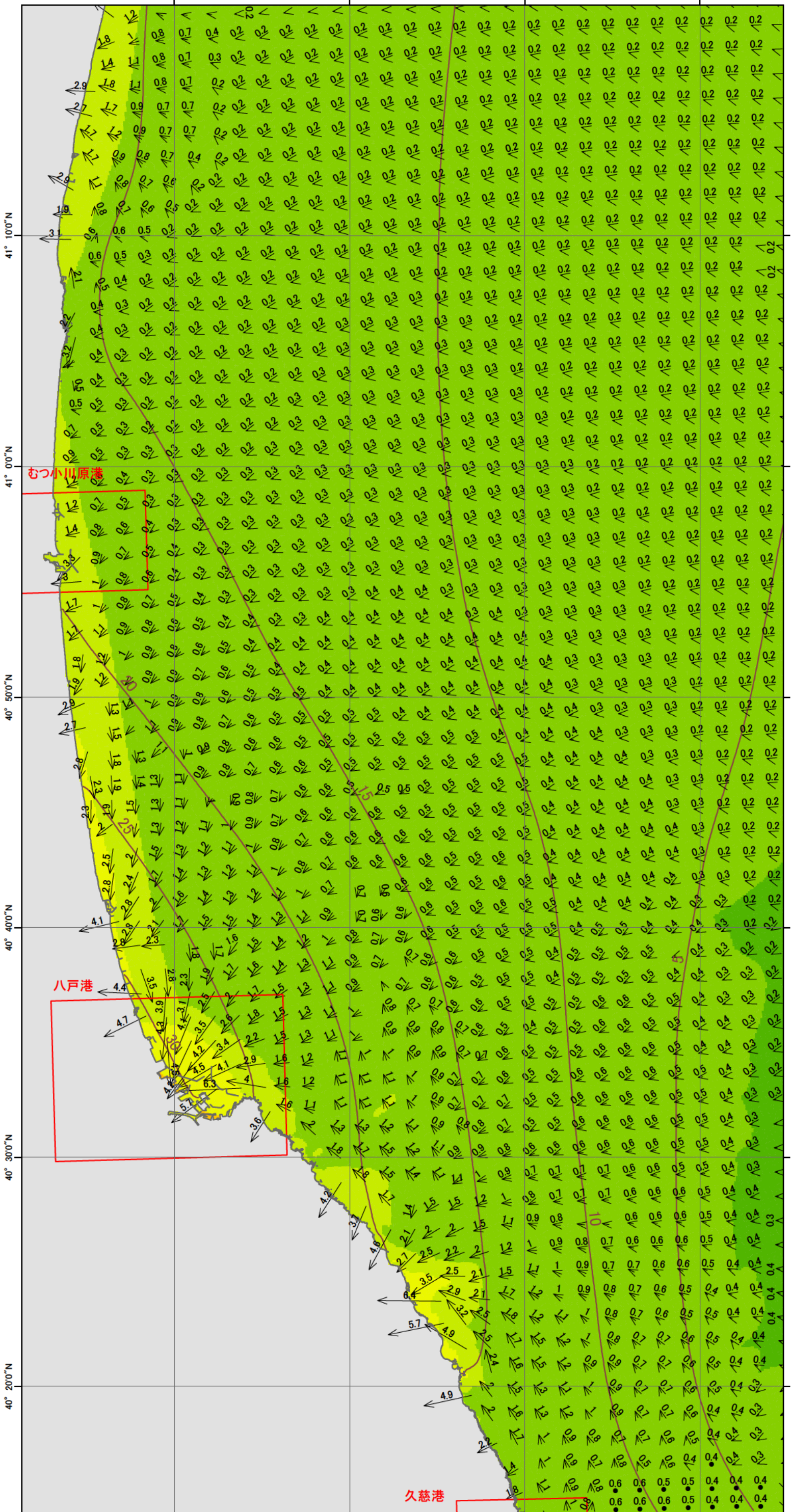
(進入図)



座標系：メルカトル図法
測地系：世界測地系 (WGS84)

計算条件：最高水面（零位）
隆起量：平均 -0.29m (-0.52m ~ 0.22m)
Z₀：0.85m
備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、
細かな地形などの影響により、実際のものとは異なること
がある。

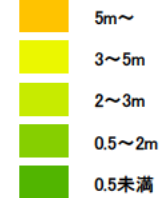
赤枠内には、さらに詳細な港湾の津波防災情報図があります。



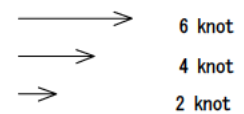
凡例

— 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]

最大水位上昇



進入時最大流 [knot]

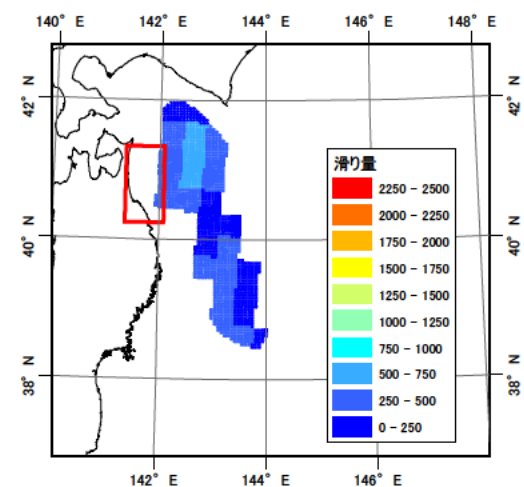


○ 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上の地点から表示した。

○ 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な区域では、流速のみを表示した。

○ 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点算出している。

断層モデル



三陸沖北部地震

モーメントマグニチュード M _w	8.4
-----------------------------	-----

本断層モデルは、平成18年に中央防災会議「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に関する専門調査会」により公表されたものである。

- 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
- 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 - ・海上保安庁が保有する水深データ

